



ぬ
じ
つ
て
み
せ
る



「あたりまえ」を
当たり前じゃない会社に。

MIKASA FASTENERS, INC.
RECRUITING GUIDEBOOK

「あたりまえ」を

当たり前じゃない会社に。

私たちは歩み続け、積み上げ続けてきた、

当たり前と思うこと。

歩んだ日々は、積み上げた荷物は私たちの歴史であり、また誇りだ。

だからこそ気づく。積み上げた“当たり前”という荷物の重さに。

歩んだ日々から、積み上げた荷物の重さから解放され、

次のステージへ行くべき時が、もうすぐそこまで迫っているということに。

私たちは常に時代とともに在った。これからも私たちは、時代とともに変わりゆく。

大切に築き上げてきたからこそ、分厚い殻は私たち自身の手で破る。

これまでの“あたりまえ”を、これからは“当たり前じゃない”会社に。

大切なのは、どこまでも変わっていくこと。そしてまた、いつまでも変わらずにいること。

MESSAGE 代表挨拶

三笠・鉄螺は、創業以来「ねじ一筋」の商売を続けてきました。「ねじ」は私たちの身の回りにある色々なものに使用される、ものづくりにおいては欠かせないパーツ。そんな「ねじ」を、製造メーカーなどから仕入れ、様々なお客様に販売するいわば「架け橋」のような役割を担っているのですが、だからこそ「相互繁栄」という言葉を何より大切にしてきました。利益だけを追求するのではなく、弊社と関わる全てのお取引先様が繁栄し、「三笠・鉄螺と取引してよかった」と言っていただける会社を目指して、常に誠実な取引をし続けること。それは、将来にわたって引継いでいく三笠・鉄螺のDNAでもあるのです。

変化のスピードが上がり、あらゆるものがインターネットでつながる現代。そんな時代だからこそ求められるのは、「人間にしかできないフェイストゥフェイスの仕事」。弊社も新たな時代の流れに対応しなければなりません。

そのためにはまず、あたりまえだと思っていたものを疑うこと。今まであたりまえと思っていたことでも、時代のニーズに合っていない部分があるのかもしれない。そして、1つ1つの仕事の結果が本当にベストなのかを考えること。また、今まで大切にしてきた誠実さを守りつつ、現状を打破できる新しい価値観をもつこと。私たちはこういった考えに共感できる仲間を迎えたいと考えています。

「あたりまえ」をあたりまえに続けてきた私たちは、これからはお客様との「誠実な取引」を継続する為にも変わり続けなければなりません。変わり続けるとは、在り続けることに他ならないのです。



株式会社三笠・鉄螺 代表取締役社長

高橋 芳信

COMPANY PROFILE 会社概要

商号 株式会社三笠・鉄螺
英文社名 MIKASA FASTENERS, INC.
創業 1946年9月
設立 1952年9月
本社所在地 〒578-0954 東大阪市横枕6番1号

事業所 東京支店・名古屋支店・広島支店
福岡支店・仙台出張所
代表電話番号 072-965-5930
代表取締役社長 高橋芳信
資本金 2,000万円(授權資本金8,000万円)
従業員数 180名

KEIJI SUGIMOTO



大阪営業部販売一課 係長
杉本 圭司 KEIJI SUGIMOTO

INTERVIEW 01

ねじについて理解を深めると、見える世界が変わる。

現在はルート営業をメインに新規営業もしています。

私が営業をする中で何より重要視しているのは「提案」です。三笠・鋌螺の強みは、様々な提案が可能であること。多種多様なねじを扱っている三笠・鋌螺だからこそ、お客様にとって最善の方法をご提案出来ます。それがお客様の利益につながると、この上ない喜びを感じますね。



社内の魅力としては、野球部やマラソン部があって、月に一回程度活動していること。部署関係なく

様々な人が所属しているので、交流するいい機会となっています。運動することで、普段と違う一面が見れたりして仕事にもいい影響をもたらしているんですよ。

正直、学生時代はねじに関して無知でしたし、気にかけることもありませんでした。しかし入社して毎日ねじを見て勉強し、その奥深さに魅了されました。何より、こんなにもねじという産業に関わっている会社が多いことに気づかされ、見える世界が変わりました。

正しく、学生時代はねじに関して無知でしたし、気にかけることもありませんでした。しかし入社して毎日ねじを見て勉強し、その奥深さに魅了されました。何より、こんなにもねじという産業に関わっている会社が多いことに気づかされ、見える世界が変わりました。

営業部



RIO FUKUJ



大阪営業部販売二課
福井 理緒 RIO FUKUJ

INTERVIEW 02

三笠・鋌螺のこれからを、私たちが創造する。

就活生だった私は、三笠・鋌螺の社員の誠実な人柄とアットホームな社風に惹かれ、入社を決めました。

もちろんのことながらねじの知識を持ち合わせていなかったため、入社して数年間はすごく苦戦するだろうと予想していました。しかし、新入社員はベテランの社員とペアで行動するので、色々な事を教えてもらいながら実践的に経験値を積み重ねることができると、一日でも早く商品のことに詳しくなり、独り立ち



することが今の目標です。三笠・鋌螺は「古き良き会社」だと思うんです。しかし今の世の中にフィットするよう挑戦的になってきているようにも感じます。

若い世代であっても、何でも挑戦させてくれる自由な会社。入社して間もない私ですら、この短期間でそう感じるので、三笠・鋌螺はこれからまだまだ進化していくと確信しています。

若い世代であっても、何でも挑戦させてくれる自由な会社。入社して間もない私ですら、この短期間でそう感じるので、三笠・鋌螺はこれからまだまだ進化していくと確信しています。

営業部



IKI OGUMA



業務部仕入課
大熊 域 IKI OGUMA

INTERVIEW 03

若い力を最大化する環境が、三笠・鋌螺にはある。

ステンレス製品の在庫品とオーダー品の発注と手配、ほかには納品管理といったところが私の役割になります。以前、外資系の企業で働いていたこともあって、海外のメーカーと英語でメールのやり取りもしています。

働く中で感じるのはねじの奥深さと、知識を蓄えることの大切さです。ステンレス製品一つとっても多くの種類があり、値段も異なるんですよ。

そういった知識を日々蓄え、自分が取り扱っている製品がどこで使わ

れているかを知るたびに、面白い業界だなと思います。そういった仕事の面白さに加え、入社してまず魅力と感じたことは何より人の良さ、堅さのない真面目さ。中途入社の人にも、丁寧に仕事や業界のことについて教えて下さりました。

腰を据えて、コツコツと働きたい人にとっては、しっかり成長できて働きやすい環境が三笠・鋌螺にはあると身をもって感じています。

業務部



TATSUYA KURODA



総務部総務課 課長
黒田 達也 TATSUYA KURODA

INTERVIEW 04

「当たり前」を常に疑う、次世代の活躍を期待。

ここ数年、新卒採用を担当しています。私たちはBtoB企業なので、学生の皆さんが普段生活するうえで馴染みのない企業であるとは思いますが、しかし私たちが取り扱う製品「ねじ」は、世の中のありとあらゆる箇所に使用されている、必要不可欠な物。ですから不況にも左右されず、経営体制も安定しているんですよ。そして、普段関われないオリンピックや、リニアモーターカー、震災の復興などに対してネジを通じて関わることが出来れば、この上ないやりがいに繋がると



思うのです。学生の皆さんには、仕事をするうえで様々なことに対してまずはベストを尽くす事、そして本当にベストだったのかを振り返ることを大切にしていきたいと思っています。

入社し始めは何もできなくて当然。短期的な成長よりも、5年10年かけてでも確実に活躍できる人材へと成長して欲しい、と考えています。

「当たり前」が当たり前じゃなくなってきている今、新しい風を三笠・鋌螺に吹かせてくれる人を求めています。

総務部





EDUCATIONAL SYSTEM

◆ 内定者研修

内定後、入社までの間に複数回の「内定者研修」を実施。業界研究、商品知識などの研修に併せて、入社までの疑問点や不安などを話し合いながら、少しずつ社会人になる準備をしていきます。



◆ 新入社員研修

- ① 社会人として必要な基礎知識
基本的なビジネスマナーや新聞の読み方、コミュニケーションの回り方など
- ② ねじに関する基礎知識
商品知識や業界の動向、ねじメーカーの工場見学など
- ③ 三笠・鉾螺での業務知識
各部門の業務フロー、システム操作を通じて実際の業務体験、社内規程についてなど、三笠・鉾螺で働いていく為に必要な様々なことについて



◆ 中途入社社員研修

中途入社された方については、入社後OJTを中心とした研修や、商品知識や業界の動向、ねじメーカーの工場見学など、1週間程度の集合研修を行っています。より深い研修を行うことで改めて日頃の業務に活かしてもらうことを目的としています。

◆ 部門別専門教育

商品勉強会や受注ミス・出荷ミス削減のための研修など、部門ごとに必要な知識を学ぶことによりスキルアップと顧客満足度向上を目的とした各種社内研修を定期的実施しています。実施単位は部門又は拠点全体での研修から、営業グループやペア、あるいは職種ごとを対象とした少数単位の研修まで様々であり、内容によっては社員が講師となって研修を進めます。また自己啓発や資格取得への支援も行っています。



◆ 女性リーダー研修

「男女に関わらず、一人ひとりが能力を発揮し活躍でき、多様な働き方にも対応できる職場」を目指し、女性リーダー候補者の育成に関する支援を実施しています。その取組みの一環として、女性が仕事にやりがいをもって能力を発揮することを目的に、「目指すべき営業事務・管理事務の姿(ビジョン)」について学ぶ、女性リーダー育成研修プログラムを実施しています。



◆ メンター制度

新入社員一人に一人の先輩社員がつき、1年間マンツーマンで指導をします。業務に関することから社会人としての考え方で、様々なアドバイスをもらえる体制を整えています。ちょっとした素朴な疑問の解消から、「この業務には、こういった意味がある」という業務を深く掘り下げるアドバイスや、「(ミスしてしまったことに対して)次はこうやってみたら?」など失敗についての改善と一緒に考えることで、新入社員が疑問や悩みを気軽に話して次に繋げることが出来る体制をとっています。



◆ 職位・階層別教育

部門内のみにとどまらず、全社的な視野に立って活躍できる人材を育成することを目的として、職位・階層ごとに会議や研修を行っています。会議では展示会への出展計画、全社的な改善提案、働き方改革など、職位・階層ごとに様々な取り組みをすることで一人ひとりが能力を発揮し、視野を広げ成長し続けることができる環境をつくっています。

◆ メーカー主催勉強会・外部機関による社外研修

各メーカーにて取り扱う商品の製造工程、使用状況、使用箇所、商品のPRポイントや市場状況などを学ぶ勉強会を定期的実施しています。お客様へ提案する際に活かせるようセールスポイントも聞きながら商品知識のスキル向上へ役立てています。また、同業者組合や社外教育機関によるプログラムへの参加をはじめ、様々な機会への参加を積極的に支援しています。



WELFARE

◆ 大阪府「男女いきいき元気宣言」事業者登録

三笠・鉾螺は大阪府の「男女いきいき元気宣言」事業者に登録しています。この制度は、「女性の能力活用」や「仕事と家庭の両立支援」など、働く場における男女共同参画に向けた取組みを進め、男性も女性もいきいき働くことのできる元気な企業・団体を目指してがんばっている事業者を登録し、その取組みを応援するものです。実際に仕事と家庭を両立されている方が多く、出産・育児休業を取得しその後復帰した実績が多数あります。出産後も継続して働いてほしいという会社としての考えから、育児休業する方の仕事をカバーできる体制を構築しており、長く活躍できる環境づくりに取り組んでいます。近年ではこれまで男性だけが担ってきた営業(ルートサービス)の職域でも、女性が活躍し始めており、男女関係なく、一人ひとりの能力を発揮し活躍できる職場を目指しています。



◆ 社内部活動

- 野球部
定期的に練習や試合を行い、毎年行われる組合主催の野球大会では白熱の試合が繰り広げられます。過去には優勝・準優勝したこともあり、大会には多くの社員が応援に駆け付けます。
- マラソン部
リレーマラソンなど、定期的に大会に参加しています。



◆ 年間行事

- 社員旅行
社員間のコミュニケーションを更に深めることを目的として、社員旅行を実施。過去には年間売上達成記念として台湾旅行にも行ったことがあります。
- 各種イベント
忘年会や組合主催のハイキングなど、様々なイベントがあります。

◆ リゾートクラブ法人会員

エキシブの法人会員として登録をしています。契約しているリゾートクラブを家族や友人とともに手ごろな価格で利用できます。

◆ 確定拠出年金制度

将来、公的年金額の減少が予想される中、従業員が自助努力で将来の資産を確保していく必要があることを鑑み、確定拠出年金制度を導入しています。会社負担の掛金プラスαで従業員個人も拠出可能な制度設計となっており、各個人のライフプランに合わせた資産形成をすることができます。

◆ 従業員を対象とした各種保険へ加入

従業員の負傷・疾病、死亡または高度の傷害になった場合などに備え、従業員を対象とした各種保険に加入しており、会社が保険料を負担しています。病気で働くことができない状態が続いた場合にも、安心して治療に専念して仕事に復帰してもらえるよう支援体制を整えています。



◆ 報奨金制度

業務の改善や向上に貢献した社員を対象とした報奨金制度があります。

<人事制度>

三笠・鉾螺は、成果主義型の人事制度を採用しています。基本的には、全ての社員が均等に平等にはなく、「結果を残した社員への報酬を手厚くし、さらなる意欲を引き出す」という考えをもっています。

<待遇>

- 昇給:年1回(4月)
- 賞与:年2回(7月・12月)
- 休日・休暇
週休2日制(土・日※第4・5土曜は出社日)
祝日/GW・夏季休暇/年末年始休暇(12/30~1/4)
特別休暇/有給休暇/慶弔休暇
産休・育児制度(取得実績あり)<年間休日110日>

- 各種社会保険完備
- 財形貯蓄制度
- 育児・介護休業制度
- 確定拠出年金制度
- 慶弔制度
- 退職金制度

